

第44期第2回常任幹事会 報告

日時 2014年4月17日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階会議室

出欠：竹崎、松本、中村、南條、堀口、高柳、福井、寺川、相川、塚本、小嶋、小形、
深沢、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、國米、北川、佐田、酒井、水上、坂本、金子、
西川、吉野、岡本、森松、前沢 14/30（下線は欠席） 議長：相川事務局次長

13:30～14:00 ミニ学習「診療報酬改定について」 小形歩常幹

14:00～16:00 第2回常任幹事会

～17:00 大塚駅前宣伝

【会長あいさつ】「消費税増税から2週間が経ちましたが、3%どころか色々なところで便乗値上げがあり急激な物価上昇で経済の腰折れが心配です。医療費も上がりました。今年の下期にかけて日本の経済がどうなるか。医療介護総合法案がこれから審議に入りますが、2週間で衆議院を通過させようとしています。中身はほとんど国民に知らされていません。2025年に向かって、医療、介護の大改悪がすすめられようとしています。法案の中では在宅診療の開始時に医師は指導をするだけ、あとの診療は看護師が行う、看取りも行うということが入っています。医療事故委員会の改定も入っています。『予期せぬ死亡事故』についてはすべて報告の義務があり、訪問看護師が看取って、医師が診断しないのに『予期せぬ死亡』をどこで判断するのか。医療・介護法案では介護改悪は問題になっているが、医療についてもみなさんに知ってもらわないといけないと思います。医療がどう変わろうとしているのか学習を強めていきましょう。」

1. 報告

※以下の報告を受け、確認しました。

1、活動報告

3月

27日(木)18:30～ 文京社保協学習会

18:30～ 新宿社保協総会

18:30～ 江東社保協

28日(金) 都議会第1回定例会閉会

10:00～ 東京土建独自国会行動・学習会

18:30～ 台東社保協第20回総会

29日(土)11:00～ 2014年滞納処分・差押問題学習交流集会

31日(月)10:00～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会

4月

2日(水)14:00～ 中央社保協第10回運営委員会

- 18：30～ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 3日(木)10：00～ 第10回東京自治研基調報告起草委員会
- 6日(日)14：00～ 新婦人練馬支部光が丘21班学習会
- 8日(火)13：00～ 消費税廃止各界連絡会事務局会議
- 9日(水)10：00～ 中央社保協国会前座り込み行動
- 12：15～ 国会前昼集会
- 18：30～ 渋谷社保協学習会
- 11日(金)18：30～ 葛飾社保協介護学習会
- 12日(土)13：30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第8回総会
- 14日(月)～23日(水) 社会保障改悪阻止宣伝強化ゾーン
- 14日(月)13：00～ 中央社保協と共同巣鴨地蔵通り前宣伝行動
- 17日(木)13：30～ 東京社保協第2回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

(1)中央社保協

第10回運営委員会 4月2日(水)14：00～ 資料：1～8

(2)学習会講師、総会あいさつなど

- ① 3月27日(木)18：30～ 文京社保協学習会→寺川
- ② 3月27日(木)18：30～ 新宿社保協総会→相川
- ③ 3月27日(木)18：15～ 江東社保協第21回総会→松本副会長
- ④ 3月28日(金)10：00～ 東京土建国会行動・学習会→寺川
- ⑤ 3月28日(金)18：30～ 台東社保協第20回総会→寺川
- ⑥ 4月 6日(日)14：00～ 新婦人練馬支部光が丘21班学習会→寺川
- ⑦ 4月 9日(水)18：30～ 渋谷社保協学習会→寺川
- ⑧ 4月11日(金)18：30～ 葛飾社保協学習会→相川

【メッセージ対応】

- ① 東京土建各支部大会

3、共闘団体報告

1) 介護をよくする東京の会

- ① 事務局会議 4月2日(水) 資料：9～10
- ② 医療・介護総合改悪法案等の情勢交流
- ③ 学習決起集会 3月23日(日)13：30～ 全労連2階大ホール
会場がほぼ埋まり131人が参加したが、自治体労働者の参加が少なかった。
- ④ 介護保険改悪についての、自治体との懇談・要請、自治体担当者を招いての学習会などに取り組むことを確認した。各会派要請は5月に検討します。
- ⑤ 次回事務局会議 5月12日(月)18：30～東京民医連2階・第1会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ① 4月度事務局団体会議 4月 8日 (火) 資料：11～13
- ② 4月の定例宣伝 4月15日 (火) 17:00～19:00
- ③ 各界連国会行動 4月23日 (水) 衆議院第2議員会館8会議室 10:30～
5月14日 (水) (確保中) 10:30～
5月28日 (水) 衆議院第2議員会館8会議室 10:30～
- ④ 5月の定例宣伝 5月13日 (火) 12:00～13:00 大塚駅南口
- ⑤ 新署名について各団体で論議し早急に項目を決定し新署名を作成します。
- ⑥ 次回事務局会議 5月13日 (火) 13:45～ 東京自治労連会議室

3) 第2回2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会

- ① 競技施設の視察 (バスツアー)
日時 4月26日 (土) 9:30集合
※参加者が定員を超えましたので、締め切りました。
- ② 第1回提言討論会
日時 5月31日 (土) 13:00～17:00
会場 エデュカス東京
資料代 1000円 学生500円
※詳細はチラシ参照
- ③ 次回 4月22日 (火) 13:00～ 5階会議室

4) 生存権裁判を支える東京連絡会

- ① 第8回総会の開催
日時 4月12日 (土) 13:30～16:30
参加 約130人
次期役員体制の要請・確認
代表委員・竹崎会長、事務局・相川事務局次長、幹事・寺川事務局長

- ② 生存権裁判を支援する全国連絡会総会 資料：14
日時 5月24日 (土) 13:00～16:30
会場 全国家電会館 (文京区湯島3-6-1 電話03-3832-4291
地下鉄千代田線「湯島駅」5番出口5分)
記念講演 「憲法と生存権の現在」
渡辺治一橋大学名誉教授

地域別参加者数		
県名	参加者数	資料のみ
愛知	3	
秋田	2	
茨城	3	
岩手	2	
神奈川	14	
岐阜	4	
埼玉	8	
高知	1	
静岡	1	
千葉	15	資料のみ2
長野	2	
新潟	5	
福島	5	
北海道	3	
宮城	3	資料のみ1
山梨	1	
中央	25	資料のみ2
東京	76	
合計	173	資料のみ5

4、会計報告

資料：15～19

3月度の平均執行率は42.9%になります。収入は、127,640円で累計10,487,893円・執行率89.1%になります。支出は、804,082円で累計4,947,826円・執行率42.1%です。支出では、総会費が9,390円超過で104.9%となりました。

これは、総会直前まで参加者が確定しなかったため、弁当を多く注文せざるを得なかったためです。平均執行率を超過している科目は年間を通じれば予算内に収まる予定です。

5、滞納処分・差押問題東日本学習交流集会の報告

3月29日に開催した、「滞納処分・差押問題東日本学習交流集会」は、173人（東京76人）が参加しました。2本の講演と3本の指定発言で、滞納処分・差押の法的な根拠と違法・不当な差押を跳ね返す実践的な運動を学びました。

参加者の感想（第10回中央社保協運営委員会報告参照）も大変好評でした。勝俣弁護士、田所弁護士の講演内容は社会保障誌に掲載します。収支も必要経費を差し引いて3万円弱の黒字になりましたので、中央社保協と折半し1万5千円を宣伝費に繰り入れます。

6、東京社保協ホームページのリニューアル

4月5日付で東京社保協HPを前面リニューアルしました。同時に昨年作成した「相談活動ハンドブック2013年版」で使用したカットを「使えるイラスト集」にアップしましたので活用してください。

2、協議事項

1、社会保障をめぐる情勢

1) 「周知図る」 資格書・短期証の運用で厚労相

田村憲久厚労相は7日の参院決算委員会で、国保の短期被保険者証が市町村の窓口で留め置かれているとの指摘に対し「本来、長期間留め置くことはいけない。適切な対応をしてもらう必要がある」と述べ、全国会議などで改めて短期証の運用について周知したい考えを示した。田村智子議員（共産）の質問への答弁。

厚労省は21年12月に出した「短期証の交付に際しての留意点」（課長通達）の中で、「一定期間、これ（短期証）を窓口で留保することはやむを得ないが、留保が長期間に及ぶことは望ましくない」と明記している。

田村議員は「短期証発行世帯の2割にも上る留め置き世帯がいる」としたが、厚労相は「接触しようとしても、できないがために留め置かざるを得ない場合もある。一概にその数字が不適切な対応ではないと思う」と答えた。

これに関連して厚労省の木倉敬之保険局長は、資格書交付世帯への対応について「医療の必要性がある方は、緊急であれば、短期証を出して、窓口での一部負担のもとで受け取ってもらえる」と述べ、緊急時には短期証を発行するよう求めた通知の周知を図る考えを示した。（国保情報4月14日付より転載）

2) うがい薬の保険外し、約60億円の削減／厚労省

厚労省の木倉敬之保険局長は10日の参院厚労委員会で、治療目的以外のうがい薬を保険

適用除外とした26年度診療報酬改定について、「国庫負担で60億円程度の削減になる」と述べた。日本維新の会の東徹委員への答弁。

医療用のうがい薬は、市販品と成分や効能が同じでありながら、保険適用のため価格が安く安易な病院受診につながっていると指摘されていた。木倉局長は「本来医療保険で対応すべきでない予防目的の（うがい薬の）使用」を適正化すると強調した。

同省は、市販品と成分や効能が類似する医薬品の保険適用の見直しを進める。24年度診療報酬改定では、ビタミン剤の単なる栄養補給目的での投与は保険適用の対象外としていた。（国保情報4月14日より転載）

3) 社会保障「充実」は消費税増税収入の1割だけ

4月1日から消費税が8%に増税されました。政府は盛んに消費税増税分はすべて社会保障に使うと宣伝していますが、今年度増収分約5兆円のうち、社会保障の「充実」に向けられるのは約4962億円（9.9%）で、医療制度の充実には約1,849億円で増収分に占める割合は約3.7%になることが明らかになりました。内訳は、▽消費税財源の活用による診療報酬の改定＝353億円▽新たな財政支援制度（基金）の創設＝544億円▽国保・後期高齢者医療制度の低所得者保険料軽減＝612億円▽高額療養費制度の見直し＝42億円などです。その他、少子化対策（約3600億円）、介護保険制度の充実額は43億円にとどまる。消費税増収額の9割は、基礎年金の国庫負担割合の2分の1への引き上げなど社会保障の「安定化」に充てられます。

4) 教育の自由・自主性を侵害 教委「改革」審議入り

教育委員会を首長の支配下におこうとする教育委員会「改革」法案が15日、衆院本会議で審議入りしました。

法案は、①教育委員会から教育長の任命権や指揮・監督権限を奪い、教育委員長と教育長を一本化し首長が直接教育長を任命する、②首長と教育委員会で組織する総合教育会議を設置し、首長が教育の振興に関する「大綱」を策定することが柱です。

首長が「愛国心教育の推進」など教育内容に踏みこみ「大綱」を策定することも可能にし、教育委員会はそれに従わなければいけなくなり、「首長が直接教育に介入することを容認し、教育の政治的中立性を脅かす」危険性があります。

5) 東京は9区で戦略特区に指定

安倍政権が成長戦略の柱に据える国家戦略特区について、東京都は23区のうち9区だけの指定となると報道されています。政府がまとめた政令案によると、神奈川、大阪、京都、兵庫の4府県は全域を指定する一方で、東京都は千代田、中央、港、新宿、文京、江東、品川、大田、渋谷の都心、湾岸を中心にした9区の指定を求め、政府側が規制緩和の対象エリアを広げるよう打診しても応じなかったということです。

東京都は特区で認められる医療や雇用の規制緩和を組み合わせ、外国企業の人材確保の支援や創薬ビジネスの拠点づくりなどをすすめる計画。独自に金融の規制緩和も追加で国に求めていく方針だが、政府側の評価は低く「東京都は国が進めたい規制緩和には消極的」との批判もあるようです。

6) 後期高齢者医療保険料 平均保険料・東京9万7098円で全国1高額

4月2日に厚労省が、2014年～15年度の後期高齢者医療制度保険料を発表しました。全国平均で年額1,181円増(1.8%)の6万8014円です。今回は27広域連合で値下げ、20広域連合で値下げしました。東京都は全国で最も高く9万7098円、最も低いのは秋田県で3万8457円です。

7) 鹿児島県曾於市で18歳まで医療費無料に

鹿児島県曾於市(そおし)は、3月26日に2014年度予算を原案通り可決しました。この予算には、18歳までの医療費無料化の予算が盛り込まれています。

2、当面の重点課題

※情勢報告を受け、当面の重点課題を議論し確認しました。

(1)「医療・介護総合法案」の徹底審議の中で廃案の世論を広げます

4月1日に衆議院本会議で趣旨説明が行われた「医療・介護総合法案」の審議は当初4月9日とみられていましたが、先に難病新法が審議入りすることになったため、「医療・介護総合法案」は4月18日か23日となるようです。「いのち輝け4.24ヒューマンチェーン国会包囲行動」を結節点に各地域での宣伝・署名行動、学習会などに旺盛に取り組みましょう。

1) 署名付ポケットティッシュを活用して「憲法をいかし、安心の医療・介護を求める国会請願」署名を一気に広げましょう

署名を広げることと世論構築のため、4月に宣伝強化ゾーンを設定し、全都・全国一斉に宣伝行動を巻き起こします。

東京社保協で独自の署名付ポケットティッシュを作成しました。当初38,000個を準備していましたが、注文が44,000個きたので、急ぎよ12,000個を追加し、50,000個としました。(追加見積りは別紙)

社保協事務局で6,000個を保管しています。500個単位で送料実費(着払い)で普及します。宣伝行動でのスポットをつくって地域社保協に送付します。

宣伝強化ゾーン 4月14日(月)～23日(水)

4月14日(月)に行った宣伝は38人参加で、ティッシュ2,000個、署名240筆超で成功しました。

※集約している署名は社保協事務局まで集中してください。5月14日に提出します。

2) 国会前座り込み・議員要請・厚生労働委員会傍聴を一体で **資料:20**

中央社保協の国会前座り込みは、厚生労働委員会の開会日に合わせて行っていきます。衆議院は毎週水・金、参議院に移った場合は毎週火・木になります。

【今後の日程】

日時 4月18日(金)、23日(水)、25日(金) 10:00～15:00

場所 衆議院議員会館前

担当 短時間の参加も可能です。東京社保協の集中日は、4月25日(金)になりますので、各団体・地域からの参加をお願いします。

3) 衆参厚生労働委員への要請FAX

衆参厚生労働委員に対して、地域の実態を突き付けながら法案の徹底審議・廃案を求める要請FAXにとりくみます。文案ができ次第、加盟団体・地域に呼びかけます。

4) 国会前昼集会

日時 4月9日、23日、5月14日、28日、6月11日(全日水曜日)

時間 12:15~13:00

場所 衆議院第2議員会館前

※地域社保協は社保協ののぼりを持って参加してください。

5) 国会議員要請行動

①中央社保協(全日本民医連と共催)の国会行動

日時 4月23日 10:30~

場所 衆議院第2議員会館多目的会議室

②東京社保協・東京土建・東京民医連合同の国会行動

日時 5月14日(水) 10:30~ ※入館証は10:00~配布します。

場所 参議院会館B103会議室

日程 10:00~ 受付開始(司会・寺川事務局長)

10:30~ 主催者あいさつ(土建副委員長)

10:35~ 中央社保協あいさつ

10:45~ 行動提起(相川事務局次長)

10:50~ 閉会あいさつ(福井副会長)

11:00~ 班分け、要請準備

11:20~ 国会議員要請行動

12:15~ 国会前昼集会に参加

要請行動結果報告書は集会で回収します。

※日本共産党国会議員に激励・連帯のあいさつを要請中

※主催者あいさつ、閉会あいさつは副会長、土建设員で分担します。

6) 「輝け!いのち4.24ヒューマンチェーン行動」の成功を

日時 4月24日(木)(集会成功のため第2回常任幹事会は日程変更)

会場 日比谷野外音楽堂→国会包囲

タイムテーブル

11:30~ 受付開始(日比谷野外音楽堂)

12:30~13:30 「‘輝け!いのち’市民大集会」

13:30~ 東京土建は厚労省前に移動

- 14：00～ 移動開始（東京土建を除く東京の部隊は霞門から国会前に）
14：45～15：30 国会包囲ヒューマンチェーン
※東京土建は厚労省前から国会正面前（国会に向かって左側）に
※東京土建を除く東京の部隊は衆議院第2議員会館前歩道から参議院
会館前歩道
15：30 終了・解散予定

7) 各自治体への要請、懇談の強化と情報の集中を

- ① 介護保険の要支援はずし、自治体の地域支援事業への移行では、自治体も対処に苦慮しています。自治体への要請、懇談、議会各会派に対して地域の実態を伝えます。
※地域での要請結果を集約します。
- ② 中央社保協として、医療・介護の実態をつかみ、厚労省交渉や委員会審議に活かしますので、相談会などで得た情報を事務局に集中してください。

(2)「70～74歳高齢者の医療費窓口1割負担存続へ緊急助成を求める」陳情

別紙のように陳情書案をつくりました。現在「安心の医療・介護」署名に取り組んでいますので、6月から本格的に取り組み、9月都議会に提出します。

※署名を広く集約するために、主な構成団体では署名の目標を決めてください。

※地域社保協での運動を広げるために、地域社保協事務局長会議を開催します。

(3)「相談活動ハンドブック2013年版」を活用して相談会を旺盛に

- ①有料普及11,980部（4月16日現在）19地域社保協、30団体・個人
- ②地域での相談会を旺盛に開催します。
- ③相談員養成講座を兼ねた相談活動交流集会を検討します。

(4)中央社保協「国保都道府県単位化全国会議」の開催

日時 6月22日(日)

会場 全労連会館2階ホール

(5)DVD「東京都知事選挙の結果と今後の闘いの展望」で網の目の学習運動を

頒価 1枚500円（送料含む）

現在の普及状況 東京土建14枚、台東社保協6枚、江東社保協1枚、個人3枚、生存権裁判を支援する東京連絡会総会で9枚

(6)第42回東京社保学校の開催

日時 2014年7月19日(土) 10:00～16:30

会場 けんせつプラザ東京（東京土建本部会館）

- 内容 ①「憲法改悪の動きと改憲阻止のたたかい」…小澤隆一東京慈恵会医科大学教授
②「構造改革の新段階と安倍社会保障」…後藤道夫都留文科大学名誉教授

③「国家戦略特区と東京都の動き」…永山利和元日本大学教授

資料代 500円

【講師紹介】

小澤隆一東京慈恵会医科大学教授、1959年生。憲法学、政治学、日本財政法学会理事
後藤道夫都留文科大学名誉教授、1947年生。社会哲学・現代社会論
永山利和元日本大学教授、1940年生。社会学、経済政策、経営学

3、要請事項、その他

(1) 加盟団体・友誼団体からの要請

1) 「第19回東京反核平和マラソン」への協力要請 資料：22

全世界の「核兵器廃絶」「戦争をなくして平和な世界の実現」「原発ゼロの社会をめざそう」を目標として、開催されます。主催は同実行委員会、新日本スポーツ連盟東京都連盟、同東京ランニングクラブです。新日本スポーツ連盟東京都連盟は「2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会」の事務局団体として東京社保協とも協力・共同で運動をすすめています。同マラソン大会への協力として協賛、機関紙等への掲載をします。

(2) 学習会講師、総会あいさつなど

- ① 4月19日(土)13:00～ 西東京社保協第14回総会・学習会→福井副会長
- ② 4月20日(日)10:00～ 障都連第41回総会→寺川
- ③ 4月22日(火)18:30～ 医療生協三鷹ブロック学習会→相川
- ④ 4月30日(水)15:30～ 東京保健生協学習会→寺川
- ⑤ 5月11日(日)13:00～ 国分寺社保協学習会→相川
- ⑥ 5月17日(土)13:30～ 清瀬社保協第18回総会・学習会→寺川
- ⑦ 5月17日(土)14:00～ 新宿健康友の会学習会→相川
- ⑧ 5月26日(月) 西東京社保協学習会→寺川
- ⑨ 5月27日(火)18:00～ ホームレス総合相談ネットワーク学習会→寺川

(3) 当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

4月

- 18日(金)10:00～ 中央社保協国会前座り込み
- 19日(土)13:00～ 西東京社保協第14回総会
- 20日(日)10:00～ 障都連第41回総会
- 21日(月)18:00～ 中央社保協第11回代表委員会
- 22日(火)13:00～ 2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会
- 18:30～ 医療生協三鷹南支部学習会
- 23日(水)10:00～ 中央社保協国会前座り込み
- 12:15～ 国会前昼集会

- 18：30～ 東京自治研第3回実行委員会
24日(木)12：30～ 輝け！いのち4.24ヒューマンチェーン行動
25日(金)10：00～ 中央社保協国会前座り込み
10：00～ 中央社保協「介護保険厚生省レクチャー」
26日(土)09：30～ オリンピック競技施設の視察バスツアー
28日(月)10：30～ 都民連第8回世話人会
30日(水)10：00～ 中央社保協国会前座り込み
15：30～ 東京保健生協社保活動交流集会・学習会

5月

- 1日(木) メーデー
7日(水)14：00～ 中央社保協第11回運営委員会
11日(日)13：00～ 国分寺社保協学習会
14日(水)10：30～ 独自国会行動
12：15～ 国会前昼集会
17日(土)13：30～ 清瀬社保協第18回総会・学習会
14：00～ 新宿健康友の会学習会
20日(火)13：30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
22日(木)13：30～ 東京社保協第3回常任幹事会
24日(土)13：00～ 生存権裁判を支える全国連絡会総会
26日(月) 西東京社保協学習会
27日(火)18：00～ ホームレス総合相談ネットワーク学習会
28日(水)12：15～ 国会前昼集会
31日(土) オリンピックのシンポジウム（名称など詳細未定）

6月

- 4日(水)14：00～ 中央社保協第12回運営委員会
8日(日)13：00～ 「6.8共同シンポジウム」
11日(水)12：15～ 国会前昼集会
16日(月) 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議
22日(日) 第186通常国会閉会日（予定）
中央社保協「国保都道府県単位化全国会議」
26日(木)13：30～ 東京社保協第4回常任幹事会

7月

- 13日(日)～14日(月) 中央社保協第58回全国総会
19日(土)10：00～ 第42回東京社保学校
24日(木)13：30～ 東京社保協第5回常任幹事会
26日(土) 第19回東京反核平和マラソン

8月

- 2日(土)～3日(日) 日本母親大会
2日(土)～4日(月) 保育合研

20140417第2回常任幹事会

28日(木)13:30～ 東京社保協第6回常任幹事会

9月

25日(木)13:30～ 東京社保協第7回常任幹事会

25日(木)～27日(土) 第42回中央社保学校

10月

12日(金)～13日(土) 第28回日本高齢者大会

23日(木)13:30～ 東京社保協第8回常任幹事会

25日(木)～27日(土) 中央社保協第42回中央社保学校

11月

27日(木)13:30～ 東京社保協第9回常任幹事会

12月

7日(日) 第10回東京自治研究集会

14日(日) 東京母親大会

25日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会

2015年1月

22日(木)13:30～ 東京社保協第11回常任幹事会

2月

下旬を目途に第45回総会